

令和4年10月入学/令和5年4月入学（第1期）
地域創生科学研究科博士前期課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻多文化共生学プログラム
「多文化共生学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 多文化共生学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
3. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和4年10月入学／令和5年4月入学

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 多文化共生学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 多文化共生学プログラム
---------------	--

次の4つの問いから1つを選び、日本語または英語で解答しなさい。(選択した問題の番号を解答用紙の冒頭に明記すること。)

1. 多文化共生という視点から哲学、芸術、歴史を研究する際に、テーマの設定や研究遂行において留意すべき点について、具体的に述べなさい。(哲学、芸術、歴史のいずれか1つに絞って論じること。)
2. 言語現象の研究が言語教育(母語の教育または外国語教育)に役立つ点、および、言語教育研究が言語現象の解明に役立つ点について、それぞれ、1つ以上の例を挙げて論じなさい。
3. 文学や文化は社会に作用を及ぼすことができると思うか。具体例や根拠を示しつつ、あなたの考えを論じなさい。
4. あなたの研究領域において、「人権」はどのように位置づいているか、具体的に論じなさい。

令和5年4月入学（第2期）
地域創生科学研究科博士前期課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻
多文化共生学プログラム

・多文化共生学 1 ページ

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 多文化共生学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答案は試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び選択した問題番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
5. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和5年4月入学（第2期）

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 多文化共生学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 多文化共生学プログラム
---------------	--

以下の4つの問いから1つを選び、日本語または英語で解答しなさい（選択した問題の番号を回答用紙の問題番号欄に記入すること）。

1. 哲学、芸術学または歴史学に関する文献を1つ挙げ、その概要を説明するとともに、その文献を多文化共生学の視点から論評しなさい。
2. 外国語で会話をするとき文法規則がどのように会話の質を高めるのに役立つか、何語の場合かを明記し、文法項目の具体例を示して、論じなさい（外国語とは、ここでは母語ではない言語のことを指します）。
3. 自分が所属しない社会や時代の文化・文学を研究することにどのような意義があると考えますか。具体例を挙げて論じなさい。
4. 日本が批准している国際人権条約を1つ挙げ、あなたの研究テーマとの関わりを述べなさい。